

第 2 回（10/1） ホワイトカラー労働の特質 （順番を入れ替えました）

1. 報告・連絡

2. 授業 Web サイトについて （再掲）

【授業 Web】

URL: <http://t-enomoto.la.coocan.jp/komajo/>

授業レジュメ（PDF ファイル）を、「職業の世界」のページに毎回、アップしておきます。

＊ 配布物のうち、文献からのコピー資料は保存ファイルには含まれません。ご了承を

この授業では「講義録画システム」も利用します。欠席した場合は活用を。

【掲示板 BBS】

URL: <http://9113.teacup.com/tenomoto2/bbs>

スマホからもアクセス可能（ですが、PC からアクセスすることを推奨します。理由…）

授業内容へのコメント、意見交換、授業へのリクエストに活用してください。

投稿の回数・内容 →成績評価のポイントに換算

投稿の際は、ニックネームで。**学籍番号**を件名または本文中に必ず入力してください。

【Why BBS? : その目的】

- ① ガッツリ学ぶ（漫然と授業を受けるだけではダメ、レジュメ・資料再読、復習）
- ② 受講者相互の意見交換・相互啓発・理解補足
- ③ 公的コミュニケーションのスキル
- ④ 自己管理能力

plus, 理解度チェック（授業担当者）、授業へのフィードバック

3. 今回までの課題 （再掲）

あなたのこれまでのアルバイト体験やご家族・知人の働きぶり、マスコミ情報などから…、「働くこと、会社、職場などに対するあなた自身の疑問」

- ・ 原則として、全員分を集約し全員にレポート集として配布します（予定）。
- ・ プライバシー情報（個人名、勤務先名称など）は仮称を用いるなどの工夫をお願いします。
- ・ 分量：A4 用紙 1 枚にプリントアウトして提出（学籍番号と氏名を記入。表紙不要）
- ・ 期限： 次回 10 月 1 日（火） 授業時 までに

① 添付ファイルでメール（ tenomoto@komajo.ac.jp ） または、

② 教室に持参

今回から参加の方： 次回に提出を

4. 第 4 回（10/29）のプレゼンについて（再掲）

第 4 回（10/29） 受講者によるアルバイト体験報告

- ・ 前項「疑問レポート」をベースに（別内容でも可）
- ・ PowerPoint でプレゼン
- ・ 持ち時間 10～15 分程度で

5. 「サラリーマン」「OL」に対するイメージ

6. ひとつの思考実験

いま、あなたに 5 つの仕事がオファーされているとしたら、どれを選ぶ？

- ① 投資銀行（旧）または証券会社の専門職
- ② SONY、三菱××、JTB、NTT…
- ③ 環境・福祉関連 NPO
- ④ 派遣でオフィス事務
- ⑤ テーマパークで夏季限定のキャスト部門スタッフ

7. 「ホワイトカラー」の定義

「ホワイトカラー」：

↓

cf. 「ブルーカラー」：

ホワイトカラー

- * 統計上の分類に基づいた操作的概念
- * 職業大分類（国勢調査）の

「管理従事者」「専門的・技術的職業従事者」「事務労働者」「販売従事者」

- * 日常語としての「サラリーマン」

8. ホワイトカラー労働・オフィスワークの特質

*

*

cf. 「創造的とは『〇〇なのはなぜか』と思いをぶつける人物であり、この存在が次の仕事を生み出す」

（某会社企画スタッフへのインタビュー、佐藤 2000: 1）

*

（何が問題なのか、どんな対応を手配すればいいか）

ex.

-
-
-
-

＜「工場労働」「マニュアル労働」との対比＞

- ① 非一所非一斉性：会社という場所や正規勤務時間帯で仕事が必ずしも完結しない
- ② 業務が機械化・標準化しにくい（仕事の具体的内容が明確になりにくい）
- ③ 職務分掌の曖昧さ、担当職務の広さ
- ④ 仕事が属人的 → やりかたの個人差が大きい

9. 労働密度

→配布資料（拙稿）

10. アルバイト・パート・派遣労働との違い

社員とアルバイトの違い

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬

11. 引用・参考文献

海老原嗣生、2012、『女子のキャリア』筑摩書房（ちくまプリマー新書）

佐藤厚、2001、『ホワイトカラーの世界』日本労働研究機構、第1, 2, 6章

小池和男、1991、『仕事の経済学』東洋経済新報社

小池和男ほか、1998、『国際比較：大卒ホワイトカラーの人材開発・雇用システム』日本労働研究機構

稲上毅ほか、1996、『知的創造型労働と人事管理』労働省（大蔵省印刷局）

拙稿、1999、「銀行労働の記録」『労働社会学研究』1、日本労働社会学会

12. 次回の予告

10 月 8 日 日本のカイシャ ——日本企業の職場世界 ←とても重要！

以 上

【授業 HP】 <http://t-enomoto.la.coocan.jp/komajo/>

【BBS】 <http://9113.teacup.com/tenomoto2/bbs>

「ホワイトカラー」の定義

「ホワイトカラー」:

□ 事務労働、デスクワーク、オフィス勤務（OL・サラリーマン）



cf.「ブルーカラー」:

□ 肉体労働、マニュアル労働、現場労働（ガテン系の仕事）

ホワイトカラー労働・オフィスワークの特質

- 企画・判断業務
 - 創造性(クリエイティビティ)
 - 業容を管理し、業務戦略を考える(何が問題なのか、どんな対応を手配すればいいか)
 - マニュアルを、作る、考える
 - シフトを、組む
 - 商品・サービスを企画開発する
 - 営業目標、人員配置を考える
-

バイト・パート・派遣との違い (①～④)

- ① 仕事のスケール(担当取引先の全案件が自分の担当、看板を背負う)、ロット(取扱数量・金額)の大きさ
 - ② 裁量権
 - ③ 責任の重さ
 - ④ 組織的分業
-

バイト・パート・派遣との違い (⑤～⑨)

- ⑤ 雇用の安定性
 - ⑥ 給与水準
 - ⑦ 賞与
 - ⑧ 手当(時間外、扶養、住宅)・保険(医療)・退職金・年金...
 - ⑨ 福利厚生(社内預金、貸付、寮・社宅、保養所・契約ホテル...)
-

バイト・パート・派遣との違い (⑩～⑬)

- ⑩ 昇格、昇給
 - ⑪ 人事異動、転勤
 - ⑫ オフィス環境、立地条件
 - ⑬ 転職の難しさ
-